

● 病院概要

●開設者名 新潟県 ●病院長名 吉嶺 文俊

●標榜診療科目

内科、神経内科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科

●使用許可病床数

	使用許可病床数	一日平均入院患者数
一般	275床	190.9人

- 一日平均外来患者数 464.5人
- 年間手術件数 1,812件
- 救急告示病院の指定 有
- 学会指定施設の状況

日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本呼吸器学会関連施設、日本プライマリ・ケア連合学会新・家庭医療専門研修病院、日本専門医機構総合診療専門研修施設
 日本手外科学会認定研修施設



◆ Access



●JR飯山線・ほくほく線「十日町駅」下車 徒歩10分

照会先
 庶務課 臨床研修医担当
 TEL 025-757-5566 FAX 025-752-3955
 E-mail shomu@tokamachi-hosp-niigata.jp

病院見学の受入 随時
 申込方法 電話またはメールにてご連絡ください。

医学生の皆様へ

プライマリ・ケア、地域医療、救急医療はぜひ県立十日町病院で

当院は新潟県の中山間地にあり世界有数の豪雪地に位置し、越後妻有地域（十日町市、津南町、長野県栄村）に住む6万2千人の命を預かる275床の地域中核病院です。以前より救急告示病院として24時間365日全科対応の救急医療を実践していましたが、2004年の中部地震を契機として災害拠点病院としてのさらなる拡充を行い、DMAT（災害派遣医療チーム）発足、ドクターカー稼働、そして2016年には院内に十日町地域救急ステーションが設置されました。2020年9月には新病棟が完成し、新外来棟と合わせて全部開院となっています。



雪深い妻有地域は豊かな自然の宝庫。当院は県立松代病院など他の医療機関と連携しながら市街地から谷あいのへき地まで視野に入れて多様な医療を提供しています。冬期に雪で閉ざされる集落への巡回診療の実施や訪問診療へのサポートも積極的に行っています。現在では「つまりケアネット」など地域に根ざした情報通信技術（ICT）を活用しながら多職種連携を図っています。



越後妻有は絹織物や蕎麦だけではなく、松之山など多くの温泉地を有し、昭和25年から開催されている「十日町雪まつり」や、2000年から始まり世界各国から多くの人々が訪れる「大地の芸術祭」などイベントが目白押しです。あなたに、様々な学びと遊びを経験できる素敵な研修ライフを2年間保証いたします。



研修概要

研修プログラムの目的と特徴（2022年度研修医）

●目的

- 1) 新潟県魚沼地域にある県立十日町病院（基幹型）と協力病院（新潟県立松代病院、新潟県立精神医療センター、新潟大学医学総合病院、新潟県地域医療推進機構 魚沼基幹病院、新潟県立新発田病院、新潟県立中央病院、新潟県立がんセンター新潟病院、新潟県厚生連 糸魚川総合病院、魚沼市立小出病院）において、24ヶ月間の前期臨床研修を行う。
- 2) プライマリ・ケア（近接性・包括性・協調性・継続性・責任性のある医療）の基本的技術習得に加え、中山間地・豪雪・過疎の地域医療と新潟大学・魚沼基幹病院など協力病院での選択研修をする。

●特徴

- 1) 救急・災害医療（ドクターカー・DMATなど）、地域医療（へき地巡回診療）、総合医に興味のある方には、絶好の研修環境です。
- 2) 希望の研修スタイルに合わせる少数精鋭主義の教育体制です。
- 3) 指導スタッフには医師以外の病院内外の職種も多く参加しており、NST・褥瘡回診、緩和ケアなど「チーム医療」の真髄を学ぶことができます。
- 4) 地域に密着した中規模病院であり、地域住民のサポートも厚く、じっくりと医師-患者関係の構築を組み立てていくことができます。
- 5) 地元自治体、保健所および医師会との連携の中で医療行政の現況に直接触れることができます。
- 6) 将来県立病院の職員として、新潟県の医療を支える道の選択が可能です。

●プログラムイメージ

1年次	内科（一般外来研修） 24週			救急部門 12週	外科 8週	小児科 8週
2年次	精神科 4週	産婦人科 4週	地域医療（一般外来研修） 8週	整形外科 8週	選択科目 28週	

院内BLS研修は毎月第4水曜日開催。JPTEC、ACLS、ICLS、BLS講習会参加支援。当直支援は全9診療科拘束体制による。



●協力病院

新潟大学医学総合病院、魚沼基幹病院、県立精神医療センター、県立松代病院、県立新発田病院、県立中央病院、県立がんセンター新潟病院、糸魚川総合病院、小出病院、弓削メディカルクリニック（滋賀県）

●研修医の待遇（2021年度研修医）

1年次月額 基本給：350,000円
 当直手当：10,000円/回
 時間外勤務手当：180,000円
 月額平均計：540,000円
 賞与：なし

2年次月額 基本給：400,000円
 当直手当：20,000円/回
 時間外勤務手当：200,000円
 月額平均計：620,000円
 賞与：なし

●勤務体制 日直：8:30～17:15
 当直：17:15～8:30

●研修医当直

回数（月平均）3回/月
 当直時の勤務体制（研修医以外の当直医数）1人
 （当直研修医数）1人

研修医は副直として当直医の指導の下に診療を行う。夜間・休日は主治医制ではなく当番制

●研修医の学習環境

居室 専用の研修医室有
 専用の机有
 仮眠用ベッド有
 図書・文献 医局図書室は24時間利用可能
 国内図書 約800冊
 国外図書 約150冊
 医中誌Web、UpToDate 利用可能
 インターネット環境 各自の机からインターネット接続可能、医局・研究室Wi-Fi有

●研修の宿舎の有無など

宿舎 病院所有の単身用宿舎利用可能、病院から徒歩3分
 借上げ宿舎を利用した場合は家賃の補助有
 食事 院内にコンビニエンスストア有
 医局内にフリードリンク、軽食無料
 徒歩圏内に飲食店50店以上有

●研究資金の貸与制度

十日町市が年額100万円の貸与制度を実施
 1年間勤務で返還免除、成果物不要（最長3年間）